

帝京大学総合博物館企画展

帝京大学薬学部
のあゆみと研究最前線

帝京大学薬学部創設40周年記念

入館無料

主催 帝京大学総合博物館

監修 帝京大学薬学部

医療のための薬学に はてしない未来を

会期

2017年9月4日(月) ~ 10月22日(日)

開館時間

午前9時~午後5時(最終入館午後4時30分)

※9月17日(日)、10月21日(土)、22日(日)の開館時間は午前10時~午後4時となります。

休館日: 日曜日 及び以下の日は休館いたします。

9月9日(土)、23日(土)、10月7日(土)、9日(月)

臨時開館日: 9月17日(日)、10月22日(日)

会場

帝京大学総合博物館

企画展示室(帝京大学八王子キャンパス ソラティオスクエア地下1階)

お問い合わせ

TEL 042-678-3675

<http://www.teikyo-u.ac.jp/introduction/tum/>



ごあいさつ

「医療のための薬学に はてしない未来を」。この言葉は、帝京大学薬学部初代学部長に就任した管孝男教授が入学案内パンフレット第1号に寄せたものです。帝京大学薬学部は1977年に産声をあげました。当時としては最新鋭の設備が導入され、ベテランの教員と気鋭の若手教職員が集ったキャンパスは「はてしない未来」を感じさせるものでした。そして「医療のための薬学」という言葉の下、教育・研究活動がスタートしました。以来40年間、薬学部では活発な研究活動が行われるとともに、多くの卒業生を社会に送り出してきました。本展覧会では薬学部の歴史と最先端の研究成果をご紹介します。本学薬学部の教育・研究活動について知っていただければ幸いです。

プロローグ 薬と薬剤師

意外と知らない薬を飲むときの約束や薬剤師の仕事。これを知ればよりよい薬とのお付き合いができます。

第1章 帝京大学薬学部のあゆみ

本学薬学部は1977年に相模湖畔につくられたキャンパスからスタートしました。当時としては、最新の設備と環境の下に教育・研究活動がおこなわれました。2012年にはさらなる充実を図るため板橋キャンパスへと移転しました。その40年の歴史を写真や当時の資料を基にご紹介します。

第2章 帝京大学薬学部所蔵生薬標本

本学薬学部は、約1,500点の生薬標本を所蔵しています。これらは薬学部創設以来、連綿と収集されたものです。本章はその収集の軌跡をたどりながら、漢方薬の原料として利用される生薬、また貴重な動物性生薬や鉱物性生薬などについてご紹介します。

第3章 帝京大学薬用植物園

1977年の薬学部創設と同時に教育・研究用として薬用植物園が整備されました。現在500種類以上の植物を栽培・管理しており、四季を通じて様々な植物を見ることができます。

第4章 帝京薬学研究最前線

現在、本学薬学部は28研究室、3センター、1つの寄付講座で構成されています。ここでは、日夜研究が行われています。本章ではその中でも特に特色のある先端研究を厳選して紹介します。



薬と薬剤師



帝京大学相模湖キャンパス (1985年頃)



薬学部所蔵生薬標本



帝京大学薬用植物園



帝京大学板橋キャンパス



薬を使う時の12の約束



相模湖キャンパスでの実験



薬用ニンジン



薬用植物園の植物



研究室の様子

関連イベント

展示解説会 (学芸員による展示解説)
日時: 10月21日(土) 13:00~13:30
10月22日(日) 13:00~13:30
お申込み: 直接展覧会会場へお越しください

連続講座
誰かに教えたい! 「大学教授が教える! 知って得するお薬と健康の話」

第1回
日時: 平成29年9月7日(木) 14:45~16:00
テーマ: 「健康を保つための食事の工夫」
講師: 金子希代子
(帝京大学薬学部医薬化学講座 臨床分析学研究室 教授)

第2回
日時: 平成29年9月14日(木) 14:45~16:00
テーマ: 「ポリファーマシーを防ぐために~薬剤師を活用してますか?~」
講師: 渡邊真知子
(帝京大学薬学部教授・医学部附属病院薬剤部長)

第3回
日時: 平成29年9月21日(木) 14:45~16:00
テーマ: 「薬に技あり! 秘められた製剤技術の紹介」
講師: 丸山一雄
(帝京大学薬学部医療薬学講座 薬物送達学研究室 教授)

会場: 各回いずれも帝京大学総合博物館 セミナー室 東京都八王子市大塚359 定員: 42名(先着順)
申込方法: 博物館窓口、お電話、ホームページ内WEBフォームからお申込みください。
締切日: 各講座開催日の前日となります。 電話: 042-678-3675

交通アクセス



※公共交通機関をご利用ください。「帝京大学構内」行きのバスが便利です。
※車イスでご来館予定の方は事前にご連絡ください。

